



さめき水田営農だより

No. 94

第94号 (発行日) 令和3年5月31日 (発行) 香川県農業再生協議会水田部会 (事務局) 香川県農業協同組合中央会

経営所得安定対策等交付金の 申請書は6月30日(水)までに提出を!

申請される方は、最寄りの地域農業再生協議会（市町、JA）又は中国四国農政局香川県拠点へ早めに提出をお願いします。

なお、対策の内容については、「さめき水田営農だより」第93号に掲載しています。
（香川県農業再生協議会のホームページ <https://www.saiseikyo-kagawa.jp/> にも掲載しています）

●お問い合わせ先＜経営所得安定対策関係＞

中国四国農政局 香川県拠点 地方参事官室 経営所得安定対策担当
電話：087-883-6503

フリーダイヤル

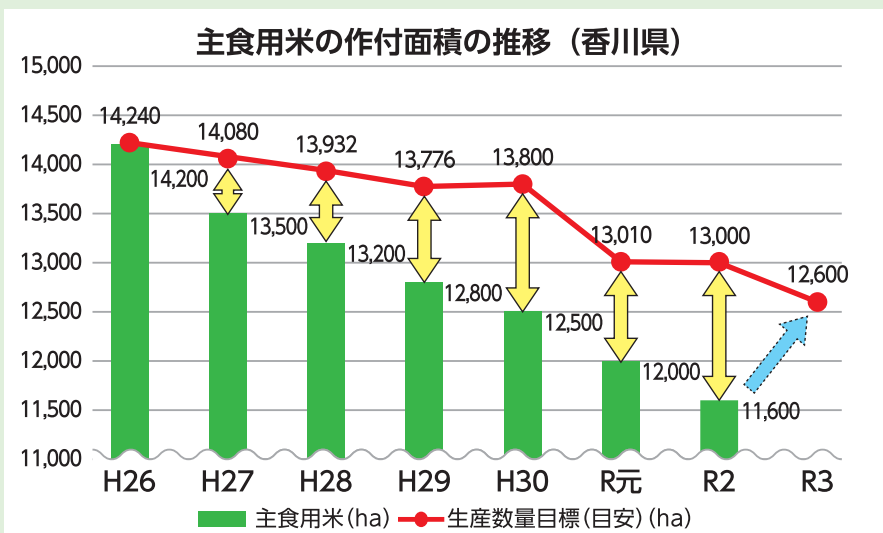
0120-38-3786

受付時間(平日)9:00~17:00

水田を有効活用し、収益の向上を目指しましょう!!

香川県では、近年、主食用米の面積が毎年400ha規模で減少しています。

ここ5年では、1,900haの作付面積が減少し、生産数量目標（需要目安）を大きく下回る



状況が続いており、需要と供給のバランスが崩れていることから、さらなる作付けが可能です。

一方、全国的には厳しい需給状況となっており、米の主産地を中心に対応しているものの、今までは、米価の大幅な下落の可能性があることから、水田の有効利用面積を拡大（水稻の作付拡大や二毛作の実施）し、収益の向上を目指す必要があります。

米の食味ランキングで2年連続「特A」を獲得した(令和元、2年産)
「おいでまい」や「ヒノヒカリ」で
「主食用米」の生産拡大をしましょう!!

補助事業が活用できます!!

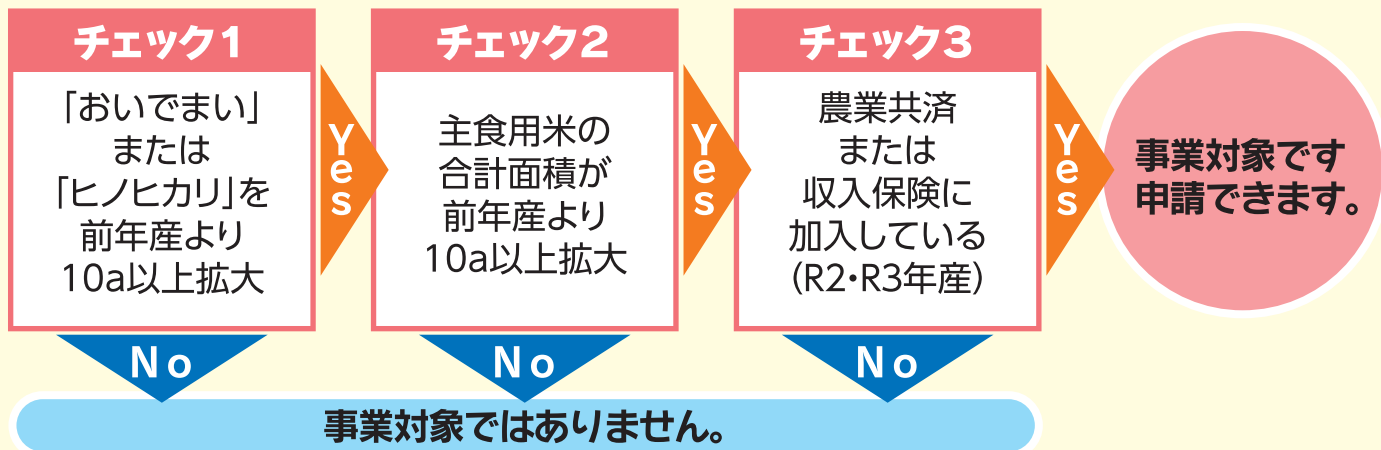


「おいでまい」シンボルマーク

「おいでまい」や「ヒノヒカリ」で 主食用米生産拡大事業

「おいでまい」や「ヒノヒカリ」による主食用米の作付拡大、二毛作による
拡大ほ場への麦作付で水田の有効活用と収益の向上をめざしましょう!

事業対象の確認



助成額

品 種	基本助成額	二毛作要件を満たす場合	
		作付拡大後の 主食用米合計面積	上乗せ後の助成額
おいでまい	2,000円以内/10a	1ha以上	3,000円以内/10a
		1ha未満	2,500円以内/10a
ヒノヒカリ	1,500円以内/10a	1ha以上	2,500円以内/10a
		1ha未満	2,000円以内/10a

申請先

香川県農業協同組合

問い合わせ先

香川県農業生産流通課 (087-832-3418)
香川県農業協同組合農産販売課 (087-818-4109)

記入例

令和3年度 主食用米生産拡大事業の取組申請書

香川県農業協同組合 代表理事理事長 様

令和3年7月31日
までの日付を記入

主食用米生産拡大事業に取り組みたいので、別記の留意事項・承諾事項を了解の上、次のとおり申請します。

	申請年月日	令和 3 年 7 月 10 日				
申請者	フリガナ	カガワ タロウ				
	氏名又は 法人・組織名	香川 太郎				
	住所	(〒760 - 0000) 高松市番町〇丁目〇番〇〇号				
	電話番号	087-882-0000	JA利用者コード (8ケタ)	0 1 2 3 4 5 6 7		
	共済組合員コード (8ケタ) (次項参考:「営農計画書」の共済組合員コード)			7 6 5 4 3 2 1 0		

全ての欄に
記入が必要です

注) 助成対象面積の確認のため、農業共済または収入保険の加入が必要です。

取組面積

1. 主食用米の作付面積

主食用米	前年産 (令和2年産)	本年産 (令和3年産)
「おいでまい」	80.5 a(アール)	110.5 a(アール)
「ヒノヒカリ」	30.5 a(アール)	30.5 a(アール)
全主食用米 (「おいでまい」、「ヒノヒカリ」含む)	141.0 a(アール)	171.0 a(アール)

前年産より10a以上の
拡大が必要です。

「おいでまい」または「ヒノヒカリ」で
前年産より10a以上の拡大が必要です。

注) 「おいでまい」または「ヒノヒカリ」、全主食用米は前年産より10a以上の面積拡大が必要です。

用途が飼料用米、米粉用米、加工用米は対象外です。

本年に播種する予定の
面積を記入してください

2. 麦類米の作付面積 (本年度播種は予定面積)

麦 類	前年度播種 (令和3年産)	本年度播種 (令和4年産)
二毛作麦	121.0 a(アール)	141.0 a(アール)
全麦類 (二毛作を含む)	171.0 a(アール)	181.0 a(アール)

令和3年度 主食用米生産拡大事業の取組申請書

香川県農業協同組合 代表理事理事長 様

主食用米生産拡大事業に取り組みたいので、別記の留意事項・承諾事項を了解の上、次のとおり申請します。

申請年月日	令和 3 年 月 日
-------	------------

申請者	フリガナ							
	氏名又は 法人・組織名							
	住所	(〒 -)						
	電話番号		JA利用者コード (8ケタ)					
	共済組合員コード (8ケタ) (次項参考:「営農計画書」の共済組合員コード)							

注) 助成対象面積の確認のため、農業共済または収入保険の加入が必要です。

このページを切り取り、申請書として提出することができます。

取組面積

1. 主食用米の作付面積

主食用米	前年産 (令和2年産)	本年産 (令和3年産)
「おいでまい」	a (アール)	a (アール)
「ヒノヒカリ」	a (アール)	a (アール)
全主食用米 (「おいでまい」、「ヒノヒカリ」含む)	a (アール)	a (アール)

注) 「おいでまい」または「ヒノヒカリ」、全主食用米は前年産より10a以上の面積拡大が必要です。
用途が飼料用米、米粉用米、加工用米は対象外です。

2. 麦類米の作付面積 (本年度播種は予定面積)

麦 類	前年度播種 (令和3年産)	本年度播種 (令和4年産)
二毛作麦	a (アール)	a (アール)
全麦類 (二毛作を含む)	a (アール)	a (アール)

【留意事項・承諾事項】

- ① この事業の主旨・内容を理解いただき、取り組む場合は、この申請書を JA本店、最寄りのJA地区営農センターに7月31日までに 提出してください（提出がない場合は、交付対象になりません。また、申請書の提出後に中止、内容が変更する場合はご連絡ください）。
- ② 申請書の記載内容、内容に含まれる個人情報について、県庁農業関係課・機関、JA香川県、農業共済組合が、この補助事業の事務に必要な範囲内で利用することに同意します。
- ③ 助成対象となる拡大面積は、加入している農業共済の面積で判定します。助成対象となるか否かについては、「不採択」の場合のみ申請者に郵送でお知らせいたします。
- ④ 助成対象者の助成金は、事業上の要件を確認した上で申請翌年度の4月を目途にお支払いします。

<参 考>

(共済組合員コードの記入)

令和3年度(産)水田活用等営農計画書(地域農業再生協議会提出用)															
【提出にあたっての承諾事項・重要事項】 ・地域農業再生協議会、JA、農業共済組合、中国四国農政局、(公財)香川県農地機構及び関係機関が、この記載内容・記入内容に含まれる個人情報について、経営所得安定対策、水田の利活用、農地の利用集積、水稲共済の事務、水稲の作付面積の確認及びJAによる農業経営支援に必要な範囲内で利用することに同意します。 ・地域農業再生協議会、JA、農業共済組合、中国四国農政局及び関係機関が、水田台帳の整備に必要な範囲内で農業委員会から農地基本台帳の情報の提供を受けることに同意します。 ・地域農業再生協議会、JA、農業共済組合、中国四国農政局及び関係機関が、対象作物の作付面積確認のため、現地確認及び作付面積を実測することに同意します。 ・交付要件を満たしていない場合等は、地域農業再生協議会が営農計画書を訂正するとともに、交付金の交付後に要件を満たさなかったことが明らかになった場合には、交付金を返還することを承諾します。												個人情報取扱・重要事項説明承諾欄  (左記の内容を承諾しました)			
(記入上の注意) 1. 太線の枠内を記入してください。新たに農地を引き受ける場合は、農地を追加してください。 2. 助成対象水田には、「*」が記載されています。(助成対象水田は、過去の取組状況で判断しています。)															
共済組合員コード(8ケタ)															
共済組合名		香川県農業共済組合		高松		支所		地区名		9) - ト ヲ ヲ		共済組合員コード		1 2 3 4 5 6 7 8	
生産調整方針作成者		市町コード		地区コード		集落コード		農家番号		農家氏名		電話番号			
香川県農業協同組合		999		099		099		9 9		サヌキ タロウ					
住所		タカマツシ ハンチヨウ ト ヲ ヲ 1 2 3 - 4													
農地番号		記載内容について確認することがありますので、電話番号は必ずご記入ください。													
水田畑区分	耕地番号	所在地		農地面積(畦畔除く)	助成対象面積	作付面積		収量等級	品種コード	作物名等又は水稲品種名	予水定稲月植日付	前年度実績			
		所在地				水稲	水稲以外					水稲共済(共済)	水稲共済または収入保険加入者	その他	※
		(1000)		a m ²	水定計	a m ²	a m ²	共済(共済)				水稲面積	その他	上水田区分	
0101		ト ヲ ヲ 1 2 3 - 1		950	*						/	a m ²	a m ²	コード	
		(300)			田年画							950		中作物コード	
0103		ト ヲ ヲ 1 2 3 - 2		230							/	230		下:穂数等の年	
														年	
														Y	
														150	
														1	

これから始める水稲栽培 vol.5

水稲栽培の初心者の皆様へ、いよいよ令和3年産の田植えシーズン!!
 今までの栽培管理を振り返って、「急いては事をし損じる」でいきましょう(・v・)!!



2年連続特A獲得(通算5回目)の「おいでまい」を今年
 はジャンボタニシに負けな
 いよう頑張って作ります。

つとむさん(56歳)

5回目は、浅水での代かきです。

※米づくりを始めて、今、一番のキモと考えているのが「代かき」です。後々の
 管理作業や水稲の生育が大きく異なりますので、ここは浅水にして丁寧に!

☆浅水での代かきの効果☆

① 深水だと走行位置がわからない?
 ⇒ 田面が確認しやすい

② 田んぼが凸凹(でこぼこ) ☹️
 ⇒ 均平が取りやすい



③ 前作の稲わらや麦わらが浮いて
 困る ☹️
 ⇒ 浮き上がりを一定防止できる

④ この時期、入水がなかなかでき
 ない ☹️
 ⇒ 水資源の有効活用

作業ポイント等 浅水での代かきは、ズバリ、温水する水の深さをできるだけ浅くして行う代かきのことです。

①代かき前の入水量：田面に土が8割、水が2割程度見える状態を目安とします。

※代かきまでにゆっくり水を溜め、しっかりと土を湿らせておくとう作業がしやすくなります☺️

※この時期、水利用が集中するため、水量の変化が激しく、予定していた量以上に入水することがあるので、
 多く入りすぎないように十分注意してください(特に、入水が田渡しの場合は、水口側の田から入水して
 代かき、その後、次の田に入水して代かきを行うなど、時間はかかりますが、丁寧にいきましょう)☺️

②代かきの程度：一定の深さ(12~15cm)で平らになるよう耕うんします。

※栽培中の水管理を楽に行う秘訣は、できるだけ田面の高低差をなくし、極端な漏水を防ぐことです☺️

※漏水の大半はあぜ際からです。トラクターの後輪で畦畔沿いを踏み固めたり、田の外周は丁寧に代かきを行
 いましょう☺️

※漏水田では、縦横2回、代かきを行う事で水持ちの改善につながります☺️

③代かき作業後の入水：田の水持ちと田植日を考慮して、なかなか難しいですが、必要最小限の入水量としましょう。

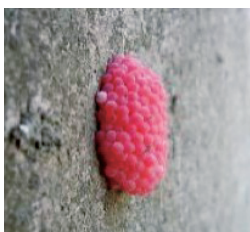
スクミリンゴガイ(俗称:ジャンボタニシ)防除のポイント

～農薬だけに頼らず、ちょっと工夫の人力対策で!～



成貝

浅水管理(水深4cm以下、理想1cm)



卵塊

(神経毒を含む。素手で触らないこと。)



被害ほ場

・水稲作で水入れを行う前に、水口にネット(2mm目合)を設置し、用水路からの侵入を防止しましょう。

※ネットにゴミがつかまるため、注意が必要です。ネットを吹き流し状にするなど工夫をしましょう。

・田植え後、3週間程度は、タニシの貝殻が水の上に見える程度の浅水で管理しましょう。

※代かきを均平に行うことで、水深の調整がしやすくなります。

・田植え後に農薬を散布する場合は、温水状態を一定期間保ちましょう。

※薬剤によって効果が異なりますので、使用方法や時期に注意しましょう。

・秋冬作がない場合、厳寒期(2月上・中旬頃)にトラクターで耕し、越冬しているタニシを寒さにさらして、殺貝しましょう。

※タニシは、土の中5cm程度の深さに潜るので、耕耘の深さは浅く、ピッチを小さく(PTOの回転数を高く)し、低速で行いましょう。

内容に関するお問い合わせ先

香川県農業協同組合中央会 総合対策部 総合対策課 TEL : 087-825-2503

香川県農業協同組合 営農部 農産販売課 TEL : 087-818-4109

香川県 農政水産部 農業生産流通課 TEL : 087-832-3418

香川県農業再生協議会ホームページ <https://www.saiseikyo-kagawa.jp/>